

精神医学 第6巻総目次

1964 年 (第1号~第12号)

〔特集〕

近接領域からの発言

—52回関東精神神経学会懇話会講演および討議—

- 分裂病者と接触して……………佐治 守夫… 3(1)
治療における人間関係……………安食 正夫… 8(1)
いわゆる生理学的研究について……………平尾 武久…12(1)
一内科医の立場から……………七条小次郎…14(1)
討 論……………内村 祐之…15(1)

神経症の日本の特性

〔精神病理懇話会講演および討議〕

- 「神経症の日本の特性」について……………村上 仁…87(2)
神経症問題の背後にあるもの……………池田 数好…89(2)
日本文化の配慮的性格と神経質……………近藤 章久…97(2)
「対人恐怖」をめぐって……………加藤 正明…107(2)
Thought on the Comparison of

Emotional Life in Japan

and the United States…William Caudill…113(2)

追加討論……………土居 健郎…119(2)

向精神薬・抗けいれん剤の効果判定法

効果判定法の研究をめぐって

……………懸田 克躬…809(11)

抗うつ薬の臨床評価に関する研

究……………秋元波留夫・栗原 雅直

藤谷 豊・佐々木邦幸…813(11)

精神分裂病……………

佐藤 倚男・西村 真・高橋 良

金田 良夫・堅田 明美・成瀬 浩

小木 貞孝・加藤 誠……………827(11)

抗てんかん剤……………田縁 修治・後藤 蓉子…839(11)

〔展 望〕

芸術療法の近況……………

徳田 良仁・五十嵐 衡・栗原 雅直…167(3)

自殺の要因と心理機制……………

……………大原健士郎・小島 洋…249(4)

心因論概説……………小沼十寸穂…333(5)

精神医学へのヒストパトロジー

的アプローチ……………猪瀬 正…441(6)

社会精神医学の展望……………寺嶋 正吾…485(7)

Pathographie 研究の諸問題……………

(その1)—方法論的・原

理的方面—……………宮本 忠雄…561(8)

(その2)—その現況—……………宮本 忠雄…637(9)

精神病質の問題点

—治療への手がかり—……………新井 尚賢…729(10)

精神薬物療法の精神力動……………西園 昌久…877(12)

〔研究と報告〕

色彩ピラミット・テストによる

神経症の研究……………川久保芳彦…17(1)

Phenylketonuria の1例

……………兼谷 俊・長沢 晟…27(1)

一赤面恐怖症患者の研究……………石福 恒雄…33(1)

気脳術に関する研究……………近藤 廉治…41(1)

頭蓋内腫瘍における Korsakow

症状群……………大橋 博司・浜中 淑彦

稲本雄二郎・中江 育生…49(1)

周期的・挿間的な気分変動を主

徴とする症例群……………

…保崎 秀夫・武正 建一・赤井淳一郎…57(1)

向精神薬による錐体外路反応に

ついて……………森 温理…63(1)

慢性経過をたどる精神分裂症に対する

Prothipendyl の比較的大量投与と

関連して

…野村 章恒・与良 健・中江正太郎

川尻 徹・桜井 稔……………71(1)

ルネ症例について……………遠坂 治夫…127(2)

偽神経症と考えられた症例の臨

床経験……………森 慶秋・尾野 成治…131(2)

諸種の治療で効果の得られな

った慢性分裂病の治療……………

……………宮川 太平・稲村 正志…137(2)

発作性異常脳波を伴い、精神分

裂病様症状を呈した1問題

児について……木戸 又三・金田 良夫… 183(3)	柴原 堯・稲本雄二郎・井口 芳雄… 375(5)
いわゆる混合性頭重薬嗜癖の 1	アレビアチンによる小脳失調の 3 例
症例……明石 淳・大島 重利… 189(3)	……………安陪 光正… 381(5)
顰眉様の一表出について……遠坂 治夫… 193(3)	錐体外路系疾患に対する Cogen-
精神薄弱者の挿間性精神病……	tin の使用経験……………
……………尾野 成治・森 慶秋	……………長尾 朋典・矢崎 博通
八島 祐子・兼谷 啓… 197(3)	麻生 弘・式場 聰… 387(5)
Chlordiazepoxide の静注による病像の変化……	未文化社会のアウトサイダー……近藤 廉治… 419(6)
諏訪 望・森田昭之助・三浦敬一郎	一卵性双生児の一方にのみ不安
駒井 澄也・鈴木 隆・黒田 知篤… 205(3)	神経症を発現した不一致例……
Biperiden の治療効果および正	……………熊野 明夫・飯田 真… 424(6)
常者に対する作用について	禁断症状を示した慢性メプロバ
……………中村 剛・島藺 安雄… 213(3)	メート中毒の 6 例……………
精神症状を呈した全身性エリテ	三浦 岱栄・保崎 秀夫・武正 建一
マトーデスの 1 例……………	馬場 謙一・種田真砂雄・玉井 充… 429(6)
……………吉田 哲雄・原田 憲一… 265(4)	急性一酸化炭素中毒後長期経過
失行に関する臨床統計的考察…	した 1 例……………植田 稔・松岡喜三郎… 435(6)
大橋 博司・中江 育生・浜中 淑彦… 275(4)	ナルコレプシーの夜間睡眠——
慢性 meprobamate 中毒におけ	とくに逆説相と入眠時幻覚
る禁断症状について	について——高橋 康郎・神保 真也… 442(6)
……………鳥居 方策・大塚 良作	気脳術後の時間的推移による脳室
岸 嘉典・中川昌一郎… 283(4)	映像の変化……………
神経症に続発する慢性軽うつ状	長尾 朋典・宇野 正威・広瀬 徹也
態……………平沢 一… 289(4)	大橋 増幸・式場 聰…………… 453(6)
Trifluoperazine の使用経験	Amimethyline による抑うつ状
……………島崎 敏樹・石黒 健夫… 297(4)	態の治療経験……松本 胖・小泉 準三… 459(6)
陳旧性精神分裂病集団に対する	いわゆる意志能力の精神医学的
Trifluoperazine の影響……	研究——禁治宣告者の場合を
……………山村 道雄・米倉 育男	中心に——金子 仁郎・坂本 昭三
秋浜 雄司・大野 勇夫… 307(4)	大野 周子・林 正延… 499(7)
早期幼児自閉症における他者の	運転適性の問題点に関する精神
存在構造……中根 晃・小見山 実	医学的考察……………内田 享…………… 503(7)
三好ひそか・高橋 徹… 342(5)	Phenylketone 尿症の異型接合体
各種抗酒剤の抗酒効果に関する	所有者における精神神経症
臨床的研究……………	状について……………五十貝いち… 509(7)
挟間 秀文・梅末 正雄・向井 彬	孤独について……………遠坂 治夫… 515(7)
一木 和子・出田 哲也…………… 348(5)	不安・緊張症候群に対する Chlor-
シンナー嗜癖の 3 例について	mezanone (Trancopal) の
……………大原健士郎・小島 洋… 363(5)	臨床効果……………野村 章恒・長谷川和夫
精神分裂病像の時代的変遷……	佐藤 春夫・佐治 正美… 519(7)
桜井図南男・白藤 美隆・西園 昌久	Insidon の外来試用経験——自
蓮沢 剛・楠原 保・吉永 五郎	覚症状の系統化へのころ
広橋 省三…………… 369(5)	み——堀 要・若林慎一郎… 525(7)
外勤作業治療をととして見た入	分裂病および神経症の同胞順位……
院患者の家族の態度……………	山口 隆・T. C. Liou・牧原 浩

永井 久之・萩原 信義・石川 隆子	
分裂病と同胞順位一発現率および病像との関係—	578(8)
小川 信男・越智浩二郎・山本 和郎	587(8)
Gerstmann 症状群について—臨	
床統計的考察—	
大橋 博司・中江 育生・浜中 淑彦	595(8)
抗酒剤の作用強度の比較	600(8)
精神薄弱児に対するテリー錠の	
影響	607(8)
間接自殺について	652(6)
酒精患者の臨床統計的観察なら	
びに治療予後調査について	657(9)
セネストパチーについて	667(9)
ナルコレプシーの薬物治療—第	
1 報 中枢神経刺激剤の効	
果—	673(9)
—第2 報 感情調整剤および	
その他の向精神薬の	
効果—	775(10)
メジマイド賦活による誘発自動	
症	683(9)
PB-806 (Benperidol) の臨床使	
用経験	
金子 仁郎・武貞 昌志・市丸 精一	690(9)
精神分裂病に対する butyrophe-	
none 系薬物R2498 (Triperi-	
dol) の使用経験	
矢幅 義男・奥山 保男・迎 昶	699(9)
一組の一卵性双生児に見られた	
強迫神経症の完全一致例—	
田島 昭・菱山 珠夫・堀越 伸行	739(10)
テストより見たる痴呆の研究—	746(10)
精神分裂病および躁病と診断され	
た Klinefelter 症候群の1 例—	
三浦 岱栄・延島 信也・山藤 政夫	761(10)
精神病院における入院の様相に	
ついて—	769(10)
異常脳波を示したヒテリス—の	
2 例— θ 波の臨床的意義に	
ついて—	
中沢 洋一・大村 重光・生田 啄巳	859(11)
Paranoia-frage に関する一考察	
—「漱石の病跡」より—	895(12)

一離人神経症者における決断の	
意義について—	903(12)
失語に伴う失行・失認について	
—	907(12)
親子心中の症例検討—	
—	911(12)
覚醒・閉眼時の眼球運動—正常	
者と陳旧分裂病患者の比較	
—	
島藺 安雄・安藤 克己・坂本 信義	
田中 恒孝・風間 興基・江口 富之	
仲村 肇	919(12)
精神薄弱児に対する BOGA (Ery-	
thro- β -hydroxy-dl-glutamicoacid)	
の効果について—	927(12)
Propericiazine の精神疾患に対	
する使用経験—	
荻野 恒一・千秋 哲郎・水谷 孝文	
坪井 弘次・大原 貢・水谷 文夫	
小野 宏	933(12)
〔資 料〕	
一仏教分派信者にみられた精神	
障害の宗教精神病理学的調	
査—	145(2)
精神科領域における特殊薬物療	
法と病的肥満—	223(3)
精神衛生鑑定—	317(4)
ソ連の精神病医療組織(その1)—	465(6)
”(その2)—	541(7)
精神衛生法改正に対する私の意	
見—	533(7)
農村における社会精神医学的問	
題について—	617(8)
地域社会と精神病院—都立松	
沢病院は地域社会に奉仕し	
ているか—	709(9)
精神衛生審議会の意見書, 中間	
答申書—	785(10)
抗てんかん剤の効果判定に関す	
る問題点—アンケートの	
結果を中心して—順天堂	
大学精神神経科教室臨床脳波グループ—	851(11)

〔動 き〕

- 精神衛生活動における研究と組織について……………H. EHRHARDT…75(1)
- 第9回日本精神分析学会総会印
象記……………小此木啓吾… 153(2)
- 英国における精神医学的ソーシ
ルワーカーの現状……………柏木 昭… 395(5)
- ライシャワー事件の波紋……………林 暲… 475(6)
- 精神衛生法改正の審議……………林 暲… 623(8)
- 第120回アメリカ精神医学協会
年次大会……………井上 英二… 792(10)
- 第6回精神療法国際会議につい
て……………土居 健郎… 943(12)

〔書 評〕

- Henri Ey: La Conscience ……三浦 岱栄… 236(3)
- 井村恒郎監修: 臨床心理検査法…懸田 克躬… 237(3)
- 大熊輝雄著: 臨床脳波学……………懸田 克躬… 360(5)
- L.I. Dublin: Suicide—A Socio-
logical and Statistical Stu-
dy……………大原健士郎… 423(6)
- G.B. Blain 他: Emotional Pro-
blems of the Student —大
学における精神衛生の諸問
題……………秋谷たつ子… 632(8)
- 和田豊治編集: てんかん学……………笠松 章… 651(9)
- E. Kretschmer 著: Gestalten und
Gedanken ……西丸 四方… 716(9)
- Jan Ehrenwald 著: Neurosis in
the Family and Patterns
of Psychosocial Defence ……加藤 正明… 796(10)
- 池見西次郎編: 精神身体医学の
理論と実際(各論Ⅰ)……………新福 尚武… 837(11)

〔提 言〕

- ふたたび K. Jaspers の了解的方
法について—石川氏の批評
にこたえて……………前田 利男… 238(3)

〔紹 介〕

- Psychological Development in
Health and Disease—健
康と疾病における心理的発
達……………島崎 敏樹・三好ひそか…79(1)
- Klaus Conrad: Der Konstitu-
tionstypus ……島崎 敏樹・矢崎 妙子… 159(2)
- Ainslie Meares: The Manage-
ment of the Anxious Pa-
tient……………小此木啓吾… 241(3)
- V. B. Mountcastle ed.: Interhe-
mispheric Relations and
Cerebral Dominance ……野上 芳美… 323(4)
- Karl Jaspers: Gesammelte
Schriften zur Psychopa-
thologie ……宮本 忠雄… 401(5)
- J. Cremerius 著: Die Beutei-
lung des Behandlungserfor-
ges in der Psychotherapie
——精神療法における治療
効果の判定——島崎 敏樹・小久保享郎… 477(6)
- 我が国最初の西洋精神医学書
「精神病約説」とその訳者
神戸文哉……………平沢 一… 548(7)
- F. Labhardt: Die Schizophre-
nieähnlichen Emotionspsy-
chosen ——分裂病様状態
像鑑別への寄与……………島崎 敏樹・須賀 俊郎… 627(8)
- Aretaios: Epilepsia, Melancho-
ria, Mania ……大橋 博司… 717(9)
- Karl Leonhard 教授について……………黒沢 良介… 794(10)
- Aulus Cornelius Celsus 著:
De Medicina 抄 ……大橋 博司… 797(10)
- K. Kranz u. K. Heinrich 編:
Neuroleptie und Schizo-
phrenie ……石川 清… 867(11)
- Aristoteles 著: Problema 抄 ……大橋 博司… 945(12)